

# 北方町連区 地域づくり協議会準備委員会だより

【2号】 2009. 12. 1

※発行者 北方町連区地域づくり協議会準備委員会

一宮市北方町北方字勅使53-1 (一宮市北方町出張所内) Tel.28-9005

## 盛会だった北方町エリアミーティング

谷一夫・一宮市長が基調講話  
北方町の特色を生かした地域づくり

北方町地域のあり方を模索・検討する「北方町連区地域づくり協議会準備委員会」が発足したことを機に、去る10月30日、北方小学校屋内運動場に一宮市長の谷一夫氏を招き、北方町エリアミーティングを開催しました。当日の参加者は129名にも及びました。

谷一夫・一宮市長の基調講話をお聞きしたあと、お出かけいただいた北方町連区のみなさんから地域づくり協議会へのお尋ねや、北方町の昔、現在そして将来像などのいろいろな思いをお聞かせいただきました。これからの北方町の地域づくりについて、有意義な話し合いができたと思います。

【基調講話】(一宮市長・谷一夫)

昭和30年に旧一宮市と北方町と合併し、それ以後連区制という制度をとりいれています。

この制度は行政にとってよい仕組みであります。連区にとっては、老人会には高年福祉課、公民館活動は生涯学習課など、市の縦割行政のなかでそれぞれの活動別にしばられた状況にあります。

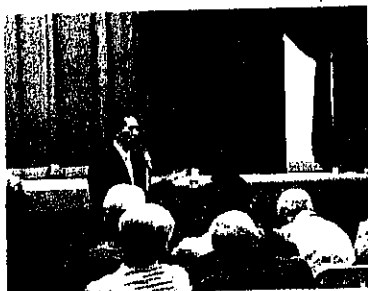
この状況は良いのでしょうか。少し前までは一宮市といえば、「せんいのまち」と言われました。

ところが今はどうでしょうか。平成の大合併により一宮市も38万人となり。市も大きくなりました。何かがあれば元気な一宮市になるのではないのでしょうか。

まずは連区制を生かした地域づくりを進めたいと思います。身近な地域が元気になれば、元気な一宮市ができます。そのためにはまず地域のいろいろな団体がひとつのテーブルについて話し合う必要があるのではないのでしょうか。市では縦割りで活動ごとに助成していますが、ある部分の助成金を一本化し、各団体で話し合えば今までとは違った北方町に合った活動ができます。

地域の活動のなかで、同じようなものがあれば、ひとつにすることで余った助成金は別の活動に使うことができます。

北方町の皆さんが、北方町のために話し合いをし、新しい地域づくりができるよう提案いたします。



【質疑応答(要旨)】

Q. 協議会の組織は、町会長や公民館などどのような形なのか。

A. 組織は町会長会、社会福祉協議会、子供会など連区の団体によって構成される。

高齢者の生きがいと健康づくり事業、公民館事業などに市から連区へ支出している助成金を統合し、受け皿として協議会がある。連区全体で話し合い各事業へ配分する。

特別交付金は自由に活用することができる。

Q. 組織を束ねる人はどのような人ですか。

A. 西成連区の例では、連区長、民生会長、校下長、各部会長などとなっている。

北方町連区は各団体から部会へ入ってもらい組織を作る。協議会としての事業を平成22年4月から実施するためには、今年の12月までに設立を要する。

【発言要旨】

○せんいに変わる産業を持ってきたいが、北方は調整区域であるので難しい。住環境をよくすることがよい町になると思う。

○子育てがしやすい町になってほしい。北方の特色のある子育てが反映できるものがよい。

○中学校の生徒と町会長さんとの食事会があり、町会長さんは町内の中学生を知ることができ、生徒は町会長さんを知ることができ顔見知りになれた。今までのたて割り事業から今までに無いテーマ、たとえば北方のサイクリングロード、また犯罪や空き巣の問題などに対して協議できると思う。運営の仕方としては、最初は今までのままで、先々は運営の仕方を変えることができると思う。

○北方の環境について、木曽川堤防の川まちづくりのピーアールをしてほしい。

○4、5年前までは、この北方町連区は一宮市で犯罪の少ない町であったが、最近はいろいろな犯罪が増えた。原因のひとつに家庭内の会話がなくなっているのが考えられる。子供、親、お年寄りと家庭内で会話をすることで、少しでも犯罪が減り、明るい町にしたい。地域の協力も必要だと思う。

○地域づくり協議会発足まで今の委員さんに継続していただきたいと思う。

○平成21年度の町会長役員をやっていたということでそのまま協議会委員になるのはいかなるものか。今後ますます町会長のやり手がいなくなるのではないか。

○昔は代官所があったが今の北方は魅力が無いと思う、又北方には公園がなく、川の環境はあってもゴミが捨てられている。

(限られた文字数のため要旨が充分記載できなかったことを謝す。)

北方町連区地域づくり協議会準備委員会活動状況

- 8月11日 木曽川庁舎で地域ふれあい課から趣旨説明
- 8月26日 エリアミーティング開催決定、会報誌検討
- 9月15日 会報誌の内容協議、エリアミーティングの開催内容協議
- 10月 1日 会報紙創刊号全戸配布
- 10月19日 エリアミーティングの当日の進行等協議、地域づくり協議会組織図(案)検討
- 10月30日 エリアミーティング開催(参加者129名)アンケート調査
- 11月10日 地域づくり協議会組織図(案)と新組織の規約検討